

HORIDEN 瓦版 vol.5

心き屋さんのニュースレター
発行日・平成 21 年 12 月 1 日

発行・堀内電気株式会社

発行責任者・堀内 文子

編集責任者・村中 真由

女社長のひとり言



堀内 文子

太白文化センター楽楽ホール開館十周年記念ながまち交流フェスタ2009のイベントが、十月三十一日・十一月一日に開催されました。文化センター前では、長町商店街の方々によるイベントで、子供のフリーマーケットや町内5店舗の特製鍋がチャリティーで振舞われました。特に鍋は好評で、モツ鍋やけんちんうどんなど5つの味がありましたが、15時終了の予定を待たずに、全ての鍋が売り切れになったそうです。太白の中心・長町に文化、芸術の拠点として、楽楽ホールが、10年前開館され、仙台フィルハーモニー管弦楽団とオペラ曲を競演したのもその時です。あの感動のコンサートをもう一度よみがえりたいという想いで、実行委員長が10年前のメンバー60人に声を掛け130人の新たな仲間ができ、8月にららコン合唱団が結成されました。そのメンバー中の1人が私です。混声合唱は私にとって初めての体験です。『大地讃頌』だけでも歌ってみたいと強い思いがあつて参加したものの他の曲はほとんど分からず、自信がありませんでした。誘ってくれた友達が「大丈夫だから」と励ましてくれ、9回の練習を重ねました。『アヴェ・ヴェルム・コルプス』という曲は、イタリア語とドイツ語で歌われていて、日本人の発音としては、

ドイツ語が聞きやすいそうなので、本番もドイツ語で歌いました。『心の瞳』という曲は、坂本九さんが飛行機事故で亡くなる前に、レコーディングしようとした曲です。他に、『メリーウインドウのワルツ』『旅立ちの日に』『タンホイザー行進曲』そして、最後に私が合唱をするきっかけとなった曲、『大地讃頌』です。いよいよ当日です。『メリーウインドウのワルツ』の前奏の曲で130名がステージに立ちました。ハーモニの素晴らしさに感動です。指揮者の顔を見たら、少しずつ、こみ上げてくるものがあり、胸が一杯になり、だんだん涙と鼻水が止まらなくなってきました。ポケットティッシュで、鼻水と涙を客席に分かれないように、必死の想いで、拭こうとしても、溢れ出てくる涙で顔はくちや、くちや。楽譜はほとんど見えません。こんな顔を客席に見せたくないため、楽譜で顔を隠し声を出すのが精一杯。持ち時間の30分は長く感じます。なんとか途切れ、途切れ歌うことが出来130名がひとつになり感動です。迫力と魅力ある素晴らしい、ららコン混成合唱団に思い切つて初めて参加し、ひとしおの思いは、1ページに増やされ、胸に刻み込まれる思い出となることでしょう。また、このような機会があったら挑戦してみたいと思います。 堀内 文子

サンタクロースが やってくる!?

パラダイス山元さんというサンタクロースがいます。ちょっと変わった名前ですが、グリーンランド国際サンタクロース協会公認の日本人で唯一のサンタクロースです。彼は世界中にいるサンタで一番若いそうです。

ヨーロッパの子供たちは『おもちゃを片付ける』という事を12月に教わります。なぜなら、良い子にしないと来てくれないし、暗い中でもサンタがおもちゃを踏んだら、次の家に行けなくなるからです。それくらい、ヨーロッパの子供たちはクリスマスを楽しみにしています。日本の子供たちはどうでしょうか。パラダイス山本さんは、高価なプレゼントをあげる日ではなく、家族団らんの機会にしてクリスマスを楽しんで欲しいと思っています。

<HP サンタクロースサイト参照>



今回のオススメ

『夜景・イルミネーション』

空気がシンと冷えるこの季節。街の灯りやイルミネーションがとてもキレイに輝いています。今回は、夜景・イルミネーションを見るのにおすすめのスポットをご紹介します。

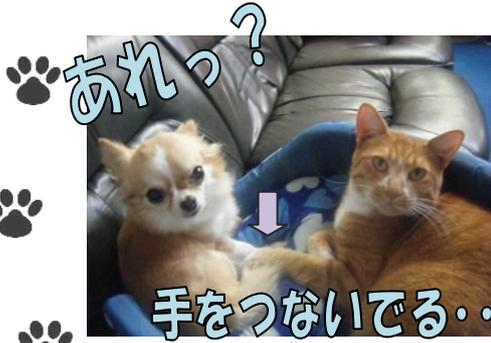
まずは、定番ですが『光のページェント』です。これを見て、(今年もこの季節になったか〜)と冬を実感する方もいるのではないのでしょうか。空からヘリコプターでイルミネーションを眺める、ナイトスカイクルーズもオススメ。

次に、名取にある『海の見える丘公園』と那智が丘の住宅街の一角。キラキラ輝く星と街の夜景が一つになって、まるで絵のようにきれいです。どちらも高台の住宅街の中にあるため、夜景を見に行く時は近所迷惑にならないよう注意が必要です!!

この季節だからこそ輝く景色を見て、素敵な時間を過ごしてください☆

我が社のアイドル

～ある日の二匹～



実は仲良しだったんですね!

電気がち情報

～電気自動車とハイブリット車～

エコカー減税が始まり、エコカーに注目が集まっています。その中でも人気なのが、ハイブリッド車。

ハイブリッド車とは、ガソリンと電気を組み合わせて走る自動車のことをいいます。速度を落としたり、ブレーキをかけたりするときにモーターが発電機になって、電気が蓄えられます。その電気も利用して走るため、その分エンジンの燃料消費も少なくなり、二酸化炭素や排気ガスの排出も減らせます。

ガソリンを燃やさないで走る電気自動車というものがあります。ガソリンを燃やさない為、二酸化炭素や排気ガスを出さないで、環境にもとても優しい自動車です。また、家庭用のコンセントで充電することが出来ます。環境にも良く便利な電気自動車が、ハイブリッド車に比べ普及していないのはなぜでしょうか。

堀内電気株式会社 Horiuchi

〒982-0011 仙台市太白区長町7丁目18-9

TEL・022-248-5053 FAX・022-248-5059

URL・http://www.horiden-e.co.jp

E-Mail・info@horiden-e.co.jp



仙台のお正月

仙台のお正月は何といつても「仙台初売り」が有名です。仙台藩の時代から三百年以上続く、伝統的な正月行事の一つだそうです。初売り前日から、商品を目当てに大勢の人が並ぶ様子は、昔も現在も変わらない光景です。商品の値段よりも景品の値段の方が上回るのではないかと思うほど、たくさんの景品がついています。私も、福袋を目当てにお店の前に徹夜で並んだこともありましたが、近年は、おしりが重くなりだんだんと並ばなくなりました。

また、仙台のお正月にかかせないのが「仙台雑煮」です。他の雑煮と大きく違う点は、松島湾で取れるハゼを焼き干しでだしをとることです。海・山・里の幸をふんだんに使い、お椀の餅が見えないほどの具たくさんなのは全国的にも有名です。仙台出身の方でも、食べた事のないという方がいます。ふるさとのお正月の味として、次世代の人や仙台に移り住んだ人たちにも、浸透して行って頂きたいものです。



見た目にも豪華な仙台雑煮

画像 (株)山田屋 HP参照

お正月のことを書いていたら、無性にあんこ餅とお雑煮が食べたくなってきました。もういくつ寝るとお正月！子供のころのようにお正月が待ち遠しいです。その前に、光のページェント・クリスマス・大掃除と年末は大忙しいですね。皆さん良いお年をお迎え下さい！(堀内 祥弘)

それは、充電が高価であることと、一回の充電での走行距離が百数kmといわれ、走行距離が短いからです。また、電気スタンドの数が少なく、もし走行中に充電が必要になっても充電する場所がないという現状があります。現在、いろいろな企業やメーカー、大学などが協力して、短い時間の充電で長い距離を走れるように工夫されています。

ハイブリッド車・電気自動車の両方に、走行音が静か過ぎるという声があげられ、歩行者が車に気付かないだけでなく、運転者がスピードの出しすぎに気付にくいと言われていています。メリット・デメリットがそれぞれありますが、将来、人にも環境にも更に良い自動車が普及されれば良いと思います。(村中)

<東北電力ニュース 113号参照>

編集後記

今年もあっという間に一年が終わろうとしています。年を重ねるたびに、時間の流れが速くなってきました(笑)『終わりよければ全て良し』ということで、年が明けるまでの少しの時間を大切に過ごしたいと思います。次回の発行は、四月の予定です。(村中)